

授業科目	社会保障・ 社会福祉	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	2 年次後期	2	講義	30 時間
到達目標	1. 社会保障制度と社会福祉の理念と変遷について理解する。 2. わが国の社会保険制度、社会福祉に関する法や制度の体系とその内容を理解する。 3. 保健・医療・福祉の連携の必要性を理解する。 4. 社会制度・資源の活用について事例から制度の活用方法、連携の必要性を理解する。					講師
						社会福祉士
授業計画						
1 回	社会保障制度と社会福祉					
2 回	社会保障制度と社会福祉					
3 回	人口動態・社会保障・社会福祉の動向					
4 回	社会保障制度の基本 医療保険制度					
5 回	介護保険制度					
6 回	年金制度					
7 回	雇用保険					
8 回	社会福祉に関する法や制度					
9 回	生活保護に関する法や制度					
10 回	高齢者に関する法や制度					
11 回	児童に関する法や制度					
12 回	制度・資源の活用の実際					
13 回	制度・資源の活用の実際					
14 回	保健・医療・福祉の連携の実際					
15 回	保健・医療・福祉の連携の実際					
評価方法	修了試験： 選択肢又は論述問題による筆記試験（100%）					
教科書	系統看護学講座 専門基礎 社会保障・社会福祉 医学書院					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					